

問1 明治政府が新橋と横浜の間に日本初の鉄道を敷設した背景や目的として、最も適切な説明はどれか、次の中から選びなさい。

（2019年 山形県公立入試 類似）

1. 欧米の技術を導入することで、近代化（文明開化）の成果を国内外に示すため
2. 江戸時代の鎖国体制を強化し、外国人の移動を制限するため
3. 全国の藩主が参勤交代を行うための移動手段を確保するため
4. 北海道の石炭を効率よく東京へ運ぶためのルートを確立するため

問2 1871年に明治政府が実施した「廃藩置県」の目的として、最も適切な説明を選んでください。 （2024年 滋賀公立入試 類似）

1. 藩による地方支配を終わらせ、中央政府が全国を直接的な統治下に置くことで中央集権体制を確立するため
2. 各地域の藩主（大名）に強い自治権を与え、地方分権による安定した国家運営を目指すため
3. 全国を複数の独立した国家に分割し、それぞれの地域で独自の軍隊を持たせるため
4. 江戸幕府の制度を維持しながら、知事という名称だけを新しく導入して地方の不満を抑えるため

問3 1877年に実施された地租の税率引き下げ（3%から2.5%への変更）は、当時の社会情勢と深く関わっています。政府がこの時期に減税を急いだ背景として、最も適切な説明はどれですか。 （2023年 静岡公立入試 類似）

1. 各地で激化した農民の不満が、同時期に発生した土族の反乱と結びつくことを恐れたため。
2. 殖産興業が順調に進み、地租以外の関税収入が政府予算の大部分を占めるようになったため。
3. 欧米諸国から、農民に対する重税が文明国にふさわしくないという外交的批判を受けたため。
4. 自由民権運動の広がりにより、帝国議会において地租軽減案が可決されたため。

問4 明治政府が行った地租改正について説明した文として、江戸時代の年貢の仕組み（収穫高を基準とし、現物で納める方式）と比較して正しいものはどれですか。 （2019年 香川公立入試 類似）

1. 土地の価格である地価を基準とし、地主が税を現金で納めるようにした。
2. 村ごとの予想収穫量を基準とし、村全体でまとめて米を納めるようにした。
3. 土地の面積を基準とし、その土地で採れた作物の3%を現物で納めるようにした。
4. 個人の所有する資産総額を基準とし、身分に応じて金銭を納めるようにした。

問5 明治政府が土地の所有者に「地券」を交付し、地租改正を断行した最大の理由として、当時の政府が直面していた課題と照らし合わせて正しいものはどれですか。 （2025年 岡山公立入試 類似）

1. 廃藩置県などによる急激な社会の変化に対応するため、安定した現金収入による財政基盤を確立する必要があった
2. 地主の権限を弱めて自作農を育成することで、農村部における自由民権運動を抑え込む必要があった
3. 欧米列強に対抗するため、土地を担保にして海外の銀行から多額の借金をするための証明書が必要だった
4. 江戸時代の石高制を維持したまま、徴兵令に必要な軍事費を米で効率よく集める仕組みを作る必要があった

問6 明治政府の重鎮である大久保利通が、1873年に内務省を設置して自ら初代内閣卿に就任し、強力に政治を推し進めた背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。 （2020年 岐阜公立入試 類似）

1. 欧米諸国に対抗するため、国内の治安維持と産業の育成（殖産興業）を一体化して推進する必要があると考えた。
2. 国民の声を広く政治に反映させるため、速やかに国会を開設して政党政治を確立する必要があると考えた。
3. 天皇を中心とした中央集権体制を固めるため、廃藩置県を断行し、江戸時代の幕藩体制を完全に否定しようと考えた。
4. 武士の特権を維持することで、地方での反乱を未然に防ぎ、不平土族の不満を解消しようと考えた。

問7 江戸時代の「検地帳」と明治時代の「地券」という2つの資料を比較したとき、地租改正によって新しく導入された考え方として説明できるものはどれですか。 （2021年 岡山公立入試 類似）

1. 土地を個人の財産として認め、その正当な所有者に納税の義務を負わせた
2. 土地の広さに関わらず、栽培する作物の種類によって税率を決定した
3. 実際に土地を耕している小作人を保護し、収穫物の大半を小作人のものとした
4. 土地の売買を厳しく制限し、先祖代々の土地を失わないようにした

問8 19世紀後半、日本は欧米列強に対抗するために近代化を急ぎましたが、その過程で起こった出来事の説明として、正しい背景や内容を述べているものはどれですか。 （2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 岩倉使節団は、欧米諸国の進んだ制度や文化の調査、および幕末に結ばれた不平等条約の改正に向けた予備交渉を主な目的として派遣された。
2. 薩英戦争は、明治政府が樹立された後に、イギリスに対して条約改正を強く迫るために薩摩藩が独自に引き起こした戦争である。
3. 日朝修好条規は、江戸時代の鎖国体制を維持するために、朝鮮側からの強い要望によって結ばれた対等な内容の条約である。
4. 西南戦争は、岩倉使節団が帰国する前に、政府を主導していた大久保利通らが中心となって起こした農民による一揆である。